

平成 28 年 2 月 25 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

三菱東京 UFJ 銀行と鳥取銀行の地方創生に関する連携協定締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行）と株式会社 鳥取銀行（頭取 ^{みやぎ まさひこ}宮崎 正彦）は、本日、地方創生に関する包括連携協定を締結しました。

本協定は、「地域産業の振興・雇用の維持拡大に向けた取組み」「地域経済の発展に資する観光振興・創業支援」「街づくり・定住化の推進等、地方創生に繋がる内容全般」が骨子となります。

鳥取県は、全国の都道府県で最も早く、県内全ての自治体の地方版総合戦略が策定され、地方創生の実現に向け様々な取組みを実施しています。例えば、全国に先駆けた子育て支援の充実や移住施策に取り組んできた結果、出生率上昇や移住者増加等の成果が現れてきています。

その地方創生に積極的な鳥取県において、鳥取銀行と共にその取組みをより加速させるために、鳥取県内企業に加え、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（以下、MUFG）のグループ各社及び全国・グローバルに展開している当行お客さまにも積極的に参画を呼びかけて参ります。

まずは、観光振興、空き家対策、CCRC^{※1}、ジビエ^{※2}活用の 4 つのテーマにおいて、鳥取県内外の企業と共に具体的なビジネスプランを策定し、官民一体となった取組み実現を目指します。

※1 CCRC とは、Continuing Care Retirement Community の略。高齢者が自立して生活できるうちに入居して、社会活動に参加し、介護が必要になった場合も医療を受けながら暮らし続ける仕組み。

※2 ジビエ（仏: gibier）とは、狩猟によって食材として捕獲された野生の鳥獣。鳥取県では主に鹿・猪が対象。

今回の連携協定は、地域金融機関を通じ、地方自治体や地元企業とのネットワークに、MUFG グループ各社や全国の企業が一緒になって取組む、これまでにない新たな地方創生の形を実現させるものです。

地方創生において、親密な関係にある他の地域金融機関とも MUFG グループ各社の機能の活用や情報提供等を通じた協働を展開中です。今後も、協定締結も含め積極的に取組んで参ります。

以 上